

行政展示 「認知症月間」



世界アルツハイマーデーとは？

「1994年「国際アルツハイマー病協会」（ADI）は、世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。また、わが国でも2024年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるために、毎年9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定めています。

また、1994年9月21日、スコットランドのエジンバラで第10回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催されました。会議の初日であるこの日を「世界アルツハイマーデー」と宣言し、アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。」

引用：認知症の日／認知症月間（世界アルツハイマーデー／世界アルツハイマー月間）

今回は、認知症月間にあわせて、認知症についての本をご紹介します。

【認知症について知る】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	認知症の人、その本当の気持ち	たつつん／著	KADOKAWA	369タ
2	イラストでわかる症状別認知症の人にはこう見えている	遠藤英俊／監修	秀和システム新社	493イ
3	認知症とはどのような病気が 脳の構造としくみから全体像を理解する	伊古田俊夫／著	講談社	S493イ
4	わかりやすい!「認知症」の世界が変わるガイドブック	工藤喬／著 森下えみこ／マンガ・イラスト	きずな出版	493ク

【認知症に関する制度・サービスについて】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	認知症のある人への経済支援まるわかりガイドブック	竹本与志人[ほか]／編著	中央法規出版	364二
2	消費者トラブルから認知症の人・障害のある人を守る本 家族・支援者が知っておきたい	全国消費生活相談員協会／著	中央法規出版	365シ
3	終活大全 相続・遺言・介護の悩み解決	福村雄一／編著	メディカル・ケア・サービス	367フ
4	親の認知症とお金が不安です マンガで解決 …かなりあやしい?	上大岡トメ／著 杉山孝博／監修 黒田尚子／監修	主婦の友社	493カ

【もし、身近な人が認知症になったら】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	マンガで学ぶ認知症の人への不適切ケア、身体拘束、虐待の防ぎ方 「自分」と「チーム」を整える現場改善のポイント	高口光子／著	中央法規出版	369タ
2	認知症の親が満足する最高の介護術	榎本睦郎／著	永岡書店	493エ
3	知ったク認知症家族と本人が自分らしく暮らし続ける超入門	繁田雅弘／著 安藤なつ／著	KADOKAWA	493シ
4	大切な人が認知症になったら最初に読む本 不安の9割は解消できます	山村基毅／著	メディアパル	493ヤ

☆請求記号・・・図書館の本の背ラベルの記号です。上記の本は、すべて当館で所蔵しています。

【認知症予防・対策について】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	あなたの脳に再起動をかけて、ぶっ飛ばせ認知症! 脳のリセットで元気な脳を取り戻せます	あまのけいいち／著	展転社	493ア
2	「もしかして認知症?」と不安になったら読むスマホ活用術	玉井知世子／著 舛森悠／監修	かんき出版	493タ
3	認知症の進行を早める生活、遅らせる習慣 認知症当事者・丹野智文と脳科学者・恩蔵絢子が本音で語る	丹野智文／著 恩蔵絢子／著	中央法規出版	493タ
4	認知症を防ぐ最高の食べ方 OK食材、NG食材もズバリ!	山根一彦／著	KADOKAWA	493ヤ
5	唾液力でボケ知らず! 脳と認知症改善メソッド	後藤多津子／著	さくら舎	497ゴ

【認知症について知る（児童書・物語）】

NO	書名	著者名	出版社	請求記号
1	おばあちゃんのあかね色	楠章子／作 あわい／絵	佼成出版社	913クスノ(児)
2	いっしょにあるく	うえのみえこ／さく・え	みらいパブリッシング	Eウエノ
3	その人らしさなくなる	恩蔵絢子／作 大谷たらふ／絵	大泉書店	Eオオタ
4	おとうさんは103さい	信友直子／作 吉田尚令／絵	さ・え・ら書房	Eヨシダ・

☆請求記号・・・図書館の本の背ラベルの記号です。上記の本は、すべて当館で所蔵しています。

☆請求記号・・・(児)・・・(E)・・・1階「児童開架室」に所蔵しています。

市役所
からの
お知らせ

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して

☎ 高齢生きがい課 ☎ 22-9853

「新しい認知症観」をご存じですか?



新しい認知症観とは・・・認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも個人としてできること・やりたいことがあり住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方

一人一人が認知症を“自分ごと”として理解し、
自分自身や家族が認知症であることを周囲に伝えやすい地域づくりや、
自分らしい暮らしを続けていくためにはどうすべきか、考えていきましょう!



**9月は「認知症月間」
9月21日は「認知症の日」です!**

下記の期間中、市役所1階多目的スペース、中央図書館の行政展示コーナーにて認知症に関する展示を行います。
ぜひ、お気軽にお立ち寄りください!

**9月 1日(火)～30日(水) 中央図書館
9月14日(月)～30日(水) 市役所1階**

市役所1階では、タッチパネルで
「もの忘れチェック」も実施します。

開催期間：**9月15日(火)～18日(金)、
28日(月)の6日間**

時間などの詳細については、高齢生きがい課まで、お問合せください。
また、ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

